

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

議 題	大学
日 時	平成 28 年 3 月 8 日(火) 11 時～12 時 10 分
場 所	大阪府庁 特別会議室大
出席者	(特別顧問・特別参与)：上山特別顧問 (職員等)： 大阪府知事 府民文化部（部長、副理事、私学・大学課課長補佐） 政策企画部（政令市連携室長、連携推進課長、課長補佐） 大阪市長 経済戦略局（局長、交流推進担当部長、総務部大学支援担当課長、課長代理） 政策企画室企画部（連携推進担当課長、課長代理） 大阪府立大学（理事、総合企画課長、課長補佐） 大阪市立大学（副理事長、大学改革・戦略担当部長、企画総務課長代理）
論 点	○大学統合について ・今後の検討の進め方について ・外部有識者の意見を聴く体制について
主な意見	○今後の検討体制としては、たとえば副首都推進本部のもとにメンバーをしばったタスクフォースを設置するなど、外部の有識者や両大学関係者の意見を聴ける体制が必要。 ○大学統合議論については、これまでは第1ラウンドで統合の必然性等基本的理解を浸透させることがメインだったが、これからは第2ラウンドなので、統合の枠組みや新大学の絵姿など、地に足の着いたしっかりとした議論が必要。 ○統合後の大学の教育研究組織やキャンパス像については、両大学でまとめた基本構想を踏まえ、両大学の教員の参画や他大学の事例調査等によって第1ラウンドより踏み込んで幅広い議論を行い、魅力ある新大学の姿を示していくべき。
結 論	○大学統合の目的は、国立大にもないような魅力をつくり、少子化の中で世界から選ばれる大学をつくること。そのため、府市と両大学で共通の認識を持つとともに、今後の検討体制について整理を行う。 ○本日の打合せを踏まえ、4月以降、副首都推進本部の調整会議の場等を活用し、今後の検討項目や検討体制の確認を行うとともに、法人の設置形態や統合の進め方等、大学統合の枠組みについての意見交換も行う。
説明等資料	
関係部局 (室課)	